



2023年 冬号

URL : <http://www.karashi.net/>

**「私たちはみな、汚れた者のようになり、その義はみな、不潔な衣のようです。
私たちはみな、木の葉のように枯れ、その咎は風のように私たちを吹き上げます。」 (イザヤ 64:6)**

「黒」の反対語は「白」、「闇」の反対語は「光」、「平和」の反対語は「災い」。では「正義」の反対語は何でしょうか？ 正義の反対語は「正義」だと言った人がいます。

先月10月7日早朝、パレスチナ自治区ガザ地区を実効支配するイスラム主義組織「ハマス」が、完璧を誇ってきたイスラエルの防空システム「アイアンドーム」の対処能力を上回る20分間に2500発以上のロケット弾を発射。さらにイスラエルが空からの攻撃に気を取られている隙に、イスラエル南部国境に設置してあった監視カメラをすべて破壊、国境守備兵を全員殺害、ブルドーザーで国境を侵犯し、3000名上のテロリストをイスラエル南部に送り込むという組織的奇襲攻撃を実施。襲撃されたのはイスラエル南部のキブツ・レイム近郊で開催されていた野外音楽イベント会場、その近辺十数か所のキブツ。1300人以上の一般市民が虐殺され、200名以上が人質として誘拐われたのです。イスラエルは人質を取り戻し、奇襲侵略に報復するために、即刻、空と陸からハマスに対する攻撃を展開。多くの一般市民の命が失われています。

フェイク動画・情報が飛び交う中で、世界はアラブ支持とイスラエル支持とに割れ、「義」である自分に反対する者を「悪」として断罪する姿勢が目立ちます。しかし私たちのなすべきことは、自分を審判者の立場に置いて誰かを断罪することではなく、双方で苦しんでいる方々のために祈り、寄り添うことではないでしょうか。概して「争い」は、お互いが自分の「正義」を主張するところから始まります。「義のさばき」をなさるお方を知っている者として、最終的な結論はこれの方に任せ、自分のボロボロのような「正義」で人を断罪することに終止符を打ちませんか。

「声なき者の友」の輪 神田英輔

* FVIの働きは皆さまからのご支援に支えられているカタリストによって担われています。献金をもって各カタリストをご支援くださる際には、振り込み用紙に「神田指定」などとカタリスト名をご明記ください。